おおさき環境フェア 2022 開催概要

- 1. 趣 旨 地球環境保護に向けた資源の有効活用と、環境負荷軽減に向けた省エネ活動の取り組みなど、市民への情報発信の場としてイベントを開催し、広く PR することにより、地域社会や社会生活における環境意識の高揚を図り、2050 年カーボンニュートラルに向けた社会機運を醸成する。
- 2. テーマ 「2050 へ 少しのことから 始めよう ゼロカーボン」
- 3. 実施主体 おおさき環境フェア実行委員会
- - ・開会式,表彰式:午前9時30分~午前10時30分
 - ・開場:午前10時30分~午後1時
- 5. 会 場 大崎市古川総合体育館
- 6. 開催内容
- ①大崎市ゼロカーボンシティ宣言
 - ・古川黎明高校書道部が巨大な紙に環境フェアのテーマと「樹」 の幹を書く
 - ・書いた樹に、おおさきエコアクション推進事業に参加した市立小学校児 童が「わたしたちのおもい」を記した紙を貼り、巨大な樹を完成させる
 - ・環境ポスター表彰式後、市長が「樹」を背景に宣言する
- ②講 演

講師: 「奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊 松尾芭蕉」 「ファシリテーター 渡邉佳恵」

- ③展示コーナー
 - ・ 市内小中学生のポスター展示 (小中学校へ募集)
 - ・環境に関わる企業、団体のブース

屋内:12 団体程度 屋外:4 団体程度

④飲食コーナー (3団体程度)

※テイクアウトのみ、テーブルは設けない

- ⑤来場者へ粗品プレゼント
- 7. 事務局 大崎市市民協働推進部環境保全課

おおさき環境フェア詳細

場所	内 容	
	1)	・講演会「SDGs ってなんだろう?~未来に残そう大崎の自然」
	講演	講師:伊達武将隊 松尾芭蕉
屋内	②展示コーナー	◇小・中学生のポスターの展示(139作品) ◇エコ活動や CO2 削減に取り組む企業等(10 団体程度) ・各企業, NPO 団体による事業紹介や体験コーナー ・リサイクルデザイン展示館作品展示 ・ラムサール条約湿地「蕪栗沼・周辺水田」「化女沼」の紹介 ◇環境省ブース 世界農業遺産推進課・NPO エコパル化女沼・NPO 蕪栗ぬまっこくらぶのブースとして,ラムサール条約湿地の紹介コーナー
	③お菓子箱工作体験	◇食べ終わったお菓子箱を活用したお菓子箱工作体験を実施 (協力:宮城誠真短期大学)
	来場者に粗品プレゼント	
屋外	④展示コーナー◇エコ活動や CO2 削減に取組む企業・燃料電池自動車・ハイブリット車の展示 (3 社)・BDFゴーカート (1 社)	
	⑤飲食ブース・・地元飲食店に依頼(3店舗程度)	